



文部科学省

平成31年度全国学力・学習状況調査の結果について

みよし市教育委員会としての基本的な考え方

全国学力・学習状況調査は、義務教育の機会均等とその水準の維持・向上、教育及び教育施策の成果と課題を把握し、その改善を図るために行われました。また、文部科学省は本調査で測れるものは学力の一部であるとしており、地域・学校の序列化や点数を競うためのものではないとしています。各家庭には、市内小中学校の結果について概要をお知らせすることで、学校から配布される学校全体の結果と個票を見比べて、今後のお子様の学習への取組に生かしていただきたいと考えています。

なお、この内容はホームページに掲載しております。

状況をみるにあたって

全国学力・学習状況調査の対象であった市内小学校6年生と中学校3年生全体の状況を、教科に関する調査については、平均正答率について全国公立学校全体の状況との比較から、教科別・区分別に次の3段階で示しています。

「よくできている」「おおむねできている」「努力を要する状況である」

それぞれの教科で、特に優れている内容と課題のある内容の一部を紹介します。

また、質問紙調査の結果については、回答の状況を全国公立学校全体の状況と比較して、特徴的な内容を紹介します。

小学校6年生について

国語	全体的におおむねできている ・ 目的に応じて、本や文章全体を概観して効果的に読むことが、よくできている。 ・ 話し手の意図を捉えながら聞き、話の展開に沿って、自分の理解を確認するための質問をすることが、よくできている。 ・ 目的や意図に応じて、自分の考えの理由を明確にし、まとめて書くことに課題がある。 ・ 学年別漢字配当表に示されている漢字を、文の中で正しく使うことに課題がある。
算数	全体的におおむねできている ・ 棒グラフから、資料の特徴や傾向を読み取ったり、グラフを比べて何倍になるか答えたりすることがよくできている。 ・ 目的に適したともなって変わる二つの数量を見いだすことがよくできている。 ・ 【 $6+0.5\times 2$ 】といった、加法と乗法の混合した整数と小数の計算に課題がある。 ・ 【 $350-97$ 】を【 $353-100$ 】といった形にして、工夫して計算することに課題がある。



中学3年生について

国語	<p>全体的によくできている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・封筒の書き方を理解して書くことがよくできている。 ・文章に表れているものの見方や考え方について、自分の考えをもつことがよくできている。 ・書いた文章を読み返し、論の展開にふさわしい語句や文の使い方に直すことがよくできている。 ・相手に分かりやすく伝わる表現に直すことに課題がある。
数学	<p>全体的によくできている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料を整理した表から、最頻値などを読み取ることがよくできている。 ・平行移動の意味を理解し、図の移動した距離を求めることがよくできている。 ・2枚の10円硬貨を同時に投げたときの、2枚の表、裏の出方といった確率を正しく求めることがよくできている。 ・資料の傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することに課題がある。
英語	<p>全体的によくできている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常的な話題について簡単な文で書かれたものの内容を、正確に読み取ることがよくできている。 ・まとまりのある英語を聞いて、必要な情報を理解することがよくできている。 ・ある状況を描写する英語を聞いて、必要な情報を正確に聞き取ることがよくできている。 ・与えられたテーマについて考えを整理し、文と文のつながりなどに注意してまとまりのある文書を書くことに課題がある。



児童生徒質問紙調査について

<p>〈生活に関する質問について〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「自分にはよいところがある」と回答した中3生徒の割合が増えた。小6、中3ともに全国より高い。 ・「読書が好きである」「週に1回以上新聞を読む」と回答した児童生徒の割合が、全国より高い。 ・「学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めている」と回答する中3生徒が昨年度の割合より増加している。 <p>〈学習に関する質問について〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「家で、自分で計画を立てて勉強をしている」と回答した6年児童の割合が、年々増加している。 ・「算数の授業で新しい問題に出合ったとき、それを解いてみたいと思う」と回答した6年児童の割合が増加している。また、「今回の数学の問題について、解答を言葉や数、式を使って説明する全ての問題に、最後まで解答しようと努力した」と回答する中3生徒の割合も増加している。 ・「国語の授業では、目的に応じて、自分の考えを話したり書いたりしている」と回答する児童生徒の割合が年々増加している。 <p>〈質問内容と学力との関係について〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「毎日、同じ時刻に寝る、起きる」と回答した児童生徒は、「そうではない」と回答した児童生徒に比べて、正答率が非常に高い。 ・「家の人と学校での出来事について話をする」と回答した児童生徒は、「話していない」と回答した児童生徒に比べて、正答率が非常に高い。
--



結果を活用した市の対策について

本調査の結果は、今後、市教育委員会及び各小・中学校で、調査結果を詳細に分析し、課題を解消するための教育行政の見直しや授業方法及び学校運営の改善に役立てます。

- 各校の結果については、別添の文書のとおりです。
- このことに関するお問い合わせは、下記へお願いします。

【お問い合わせ先】 みよし市教育委員会 学校教育課 電話:32-8026